

考察

①嚥下困難感の訴えについて

- ・ OPLLによる頸部の違和感が慢性的に存在していた。
- ・ 「眠れないと栄養がつくはずがない」と本人は思い込んでおり、抑うつによる食欲不振を咽頭の問題へ帰属したいという心理が働いた可能性あり。
- ・ 精神機能の改善に伴い訴えが消失